

つつじバス運行ダイヤ(令和9年4月1日改正)案

1 運賃について (運賃・回数券・定期券・1日フリー券・お得な切符など)

- ・ 現行の運賃水準を維持する(定期券・回数券も同額維持)。

(参考)現行運賃等

通常運賃 100 円

定期券 90 日:4,000 円、180 日:8,000 円

回数券 一般:11枚綴り 1,000 円、学生:15 枚綴り 1,000 円

- ・ 1日フリー乗車券(200円)を新設する。
- ・ 現行の回数券(11 枚綴り 1,000 円)に商店街やアルプラザで使えるお買物券 200 円券を添付する。
- ・ 通常運賃、回数券にキャッシュレス決済(PAYPAY)を導入する。
- ・ 現在の小学生以下乗車無料に加え、土・日・祝は、中学生以下を乗車無料とする。

2 路線等について

①(循環線)

- ・ バス事業者や住民からの要望を踏まえ、循環線の運行本数の充実を図る(2便/時間=1日15 便増)。ダイヤについては、原則として鯖江駅を毎時 00 分および 30 分に時計回り、反時計回りの便が出発する体系に見直す。なお、増便に必要な車両3台についてはリースで対応する。
- ・ ルートをわかりやすくするため、左回り(アルプラザ先回り)と右回り(市役所先回り)と表示する。時刻表も同様の表記に改める。
- ・ 右回りに「嚮陽会館前」バス停を追加する。
- ・ 利用者から要望が多いスーパーやドラッグストア・携帯ショップへのアクセス向上を図るため、西循環線のルートは「道の駅西山公園」から「有定町3丁目」、「ハーツ前」、「しまむら前」を経由し、市役所に向かうルートに変更する。
- ・ アルプラザを経由するルートについて、国道8号を通行しない経路に見直すとともに、バス停位置を変更する。
- ・ ルート見直しに伴い「神中2丁目」バス停は廃止し、「アルプラザ前」バス停をいずみ保育園付近に移動し、バス停の名称を変更する。

②(鯖江南・新横江線)

- ・ 利用実態を踏まえ、最終便(鯖江駅発 17:10)を減便する。

【参考】 第1便から第3便の平均利用者数 3.4 人 最終便平均利用者数 0.8 人

- ・ 道路幅員が狭いため、舟津町4丁目バス停付近のルートを見直し、ひまわり公園前を直進するよう変更する。

【参考】「ひまわり公園」バス停一日当たり乗降客数 0.07 人

「住吉2丁目」バス停一日当たり乗降客数 0.1 人

「舟津西」バス停一日当たり乗降客数 0.1 人

「舟津4丁目」バス停一日当たり乗降客数 0.07 人

- ・ 買い物利便性の向上を図るため、国道 8 号線沿いのスーパー付近にバス停を新設する

③(神明線)

- ・ 道路幅員が狭いため、鳥羽1丁目バス停付近のルートを変更する。
- ・ 利用者が少ないため、つつじヶ丘バス停を廃止する。

【参考】「つつじヶ丘」バス停一日当たり乗降客数 0.2 人

④(片上・中河線)

- ・ 「別所」バス停を廃止する。【参考】「別所」バス停一日当たり乗降客数 0.3 人
- ・ 道路幅員が狭いため、別所口から乙坂今北間のルートを幹線道路を走行する経路に変更する。

⑦(豊線)

- ・ 住民要望に応えるため、下野田町内に4つあるバス停を2つに減らし(豊小学校前、下野田町公民館)、上野田町内を通るルートに変更する。

【参考】「豊小学校前」バス停一日当たり乗降客数 0.3 人

「下野田町公民館」バス停一日当たり乗降客数 0.1 人

⑨(河和田線)

- ・ ラポーゼかわだ以降の区間(天屋橋⇄上河内⇄鉱泉前)のルートを廃止する。

【参考】3 バス停合計の一日あたり乗降客数 0.7 人

- ・ 速達性の向上を図るため、利用者が他バス停と比べ少ない「金谷」バス停を廃止する。

【参考】金谷町世帯数 34 世帯・人口 99 人 一日あたり乗降客数 0.1 人

- ・ 最終便(鯖江駅発 19:02)の終点を「ラポーゼかわだ」から「うるしの里会館」に変更する。

【参考】最終便における「うるしの里会館」以降の平均利用者数 0.9 人

3 持続可能な運行体制について

○ フリー降車制の拡充

- ・ 河和田線(西袋周辺)を中心にフリー降車可能エリアの拡充を検討する。

○ 最終便の繰り上げ

- ・ 速達性の向上、運転士の処遇改善、委託経費の縮減を図るため、鯖江南・新横江線の最終便の繰り上げおよび河和田線最終便の運行区間短縮(終点の前倒し)を行う。

○ 回数券・定期券販売箇所の増設を検討

- ・ 現在は、鯖江駅 tetote、道の駅、福井高専売店(回数券のみ)で販売しているが、今後は、利用者の利便性向上を図るため、アルプラザ・神明駅での販売追加を検討する。

○ 各種割引制度の変更

- ・ 現行の「買物実施バス乗車無料券」は廃止する。(R7 年度利用実績 27 件)
- ・ 乗り継ぎ券の配布は、乗継拠点である鯖江駅・神明駅・嚮陽会館での降車時のみに変更する。
- ・ ハピライン、福鉄の 1 日フリー乗車券の提示がある場合、つつじバスの運賃を無料とする。

○ 広告収入の獲得強化

- ・ 車内広告やバス停の企業広告、バス停のネーミングライツ等を強化し、収入増を図る。